



別記 (三) 祈願文

我々大日本自轉車株式會社従業員二百六十名ハ謹シテ牛島神社ニ祈願ス  
 我々ハ果實飽クナキ現民政党ノ代表士ニシテ大日本自轉車株式會社ノ長岡崎久次  
 郎ノ爲メニ六十有餘日ノ間苦シメラレ今ヤ家族ヲ合シ千余名ノ者ハ飢餓ニ苦シミ  
 病苦ニ過リ

併ニ我等ハ一日モ早ク此ノ問題ヲ大日本自轉車會社ノ將來ノ爲メニ又吾國國家產業  
 ノ合理的發展ニ因ル國家存立ノ基礎ヲ確立センカ爲メ因滿ニ解決セントシテ再ニ  
 裁量ヲ以テ交渉ヲ望ム又頑迷固陋ニシテ鉅巨採取ト彈圧ニ依テ資本家專制ノ不合  
 理ナル社會ヲ持續セントスルニ歎々タル社會ハ甚モ及省スル廠ナク交渉何等ノ進捗  
 ラ見ズ前途高踏騰トシテ吾等ノ困窮益々加ハル

カ、ル以上最早人カノミニ依ワテハ到底頑迷ナル岡崎久次郎ヲ及省セシムルコ  
 ト難キヲ想ヒ我々大日本帝國ハ古ヨリ神國ナルガ故ニ牛島神社ノ御力ニヨリ岡崎  
 久次郎ノ奮進及省セシメラレン事ヲ吾等大日本自轉車従業員一同茲ニ敬ヒ謹ミテ  
 祈願ス

昭和三年七月一日

大日本自轉車株式會社一同